

第4808・09号

(第三種郵便物認可)

教 团 新 報

2014年10月25日

(2)

▼予算決算委員会▲

負担金、前年同額、新計算式にて各教区増減

第38総会期第7回予算決

算委員会が9月16日～17日

に全国財務委員会議を挙

む日程で、日本キリスト教

婦人矯風会館において行わ

れた。本委員会が本期の任

期最後の委員会となつた。

主な報告内容は以下のよ

うである。

一、2015年度予算案について

現在、教団事務局は2年間の予定で新大久保の一時移転先事務所において働きを担つており、移転2年目の費用約2433万円を支出として盛り込んだ予算編成となつてゐる。予算決算

二、2015年度負担金算定に関する件

くして持たれた財務委員長会議においても、各教区財務委員長が一様に要望されたことでもあり、予算決算委員長もその発言を受け止めた。

三、2015年度負担金算定に関する件

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

各教区、各教会の負担金軽減については、日を同じくして持たれた財務委員長会議においても、各教区財務委員長が一様に要望されたことでもあり、予算決算委員長もその発言を受け止めた。

四、2015年度負担金算定に関する件

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

五、2015年度負担金算定に関する件

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

廃止が提案される制度のために協議、徒労感

当年度教区活動連帯金分配協議会は、去る9月17日、日本キリスト教婦人矯風会館3階会議室にて、東海教区、沖縄教区を除く全教区代表者の出席を得て開かれた。開会より閉会まで僅か22分間という異例の会議であった。

配分検討委員長である眞壁巖西東京教区議長の開会挨拶は、「教区活動連帯金を廃止する件」並びに「伝道資金規則制定に関する件」が教団総会の議案となることが決定している状況の中である、疑惑とも困惑ともつかないが、それだけに勘案すべ

るが、この計算方式は複雑であるが、その結果、予算案が提出された。

この計算方式は複雑であるが、その結果、予算案が提出された。

この計算方式は複雑であるが、その結果、予算案が提出された。

この計算方式は複雑であるが、その結果、予算案が提出された。

この計算方式は複雑であるが、その結果、予算案が提出された。

この計算方式は複雑であるが、その結果、予算案が提出された。

この計算方式は複雑であるが、その結果、予算案が提出された。

この計算方式は複雑であるが、その結果、予算案が提出された。

この計算方式は複雑であるが、その結果、予算案が提出された。

▼教区活動連帯金配分協議会▲

第一回目の冒頭、愛澤豊重予算決算委員長は、各教

務委員長会議室で開催された。

先ず、教区財務状況報告の時間がもたられ、例年によ

うに、事前配布の報告書を補う形で、各教区より発表がなされた。どの教区も、

婦人矯風会館会議室で開催された。

愛澤予決委員長から、15年度予算案と負担金賦課額、伝道資金の問題を、今

年も、伝道資金は全額教区が交付、多くの教区の負担

額は、伝道資金は全額教区が交付、多くの教区の負担

額は、伝道資金は全額教区が交付、多くの教区の負担

委員会としても、教会・伝道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

各教区、各教会の負担金軽減については、日を同じくして持たれた財務委員長会議においても、各教区財務委員長が一様に要望されたことでもあり、予算決算委員長もその発言を受け止めた。

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

これまでの配賦計算は教区の道所の財政が依然厳しい状態にあることを覚えながらも、教団事務局機能の維持を考慮して負担金は前年度と同額のまま、経常会計の予算案を組むことを了解願いたい。

性の高い算出計算式を作成した。2015年度予算案はその計算式に基づいて算出された。

導入1年目は前年度との比較においては大幅な増額と感じる教区もあるかと感じられる教区もあるかもしれません。これが本来も、教規に則った上で、

べく、教規に則った上で、教規の規定と異なること、また経常外支出に計上され、恣意の入らない公平で透明化止めさせていただこうと願うことを願

う。今期の働きを終えるにあたり、陪席の会計監査委員により、教団の会計表を公益財団法人に求められる標準設する件で、伊藤瑞男連帶金検討委員長は、伝道を大目的に、現制度の硬直化を避け、教区からの申請に対し、交付の運営は伝道委員会の下に、伝道小委員会が当たると説明した。これに対し、各教区の実情の把握が不十分、申請基準が曖昧、小委員会は、常議員会の下に置くべきだ等の反対意見が出された。伊藤委員長は、伝道資金は全額教区がなされた。どの教区も、現住陪餐員の減少から財務状況は厳しい傾向にあり、教区互助制度の資金逼迫に関連し、伝道資金にふれた教区が多かった。

次いで、長崎哲夫総幹事から挨拶がなされ、13年度の負担金完納への感謝、教団事務所移転と震災募金の報告があった。また、負担金と伝道資金に関して、公金と伝道資金の関係についての疑問、ある教団は一つを目指したり述べた。

宮原亨氏が、今日に至るまで統一協会とのつながりを持ちながら、日本基督教団教師として活動してきたことを教師委員会が確認し、教規141条、戒規施行細則第4条第2項および第4項にもとづき、「免職」とすることを、2014年6月18日に可決した。

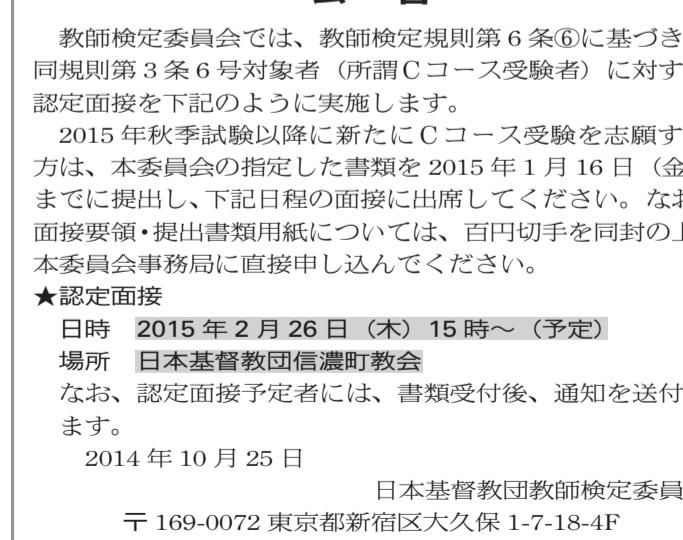
宮原亨氏は、これに対し2014年7月22日に上告した。その理由は、1997年以降、統一協会とのつながりは全くないとの主張であった。しかし、ごく最近まで統一協会関連の諸集会に出席し、また関係を継続していることが確認できる。それゆえ、上告には妥当な理由がないと認められる。よって、当委員会は教師委員会が決定した戒規適用(免職)が、教憲教規並びに戒規施行細則にもとづいており、適正であると認める。

宮原亨教師に対する戒規適用(免職)の決定について

公 告

日本基督教団総会議長 石橋秀雄

日本基督教団審判委員会 委員長 高橋和人



公 告

教師検定委員会では、教師検定規則第6条⑥に基づき、同規則第3条6号対象者(所謂Cコース受験者)に対する認定面接を下記のように実施します。

2015年秋季試験以降に新たにCコース受験を志願する方は、本委員会の指定した書類を2015年1月16日(金)までに提出し、下記日程の面接に出席してください。なお、面接要領・提出書類用紙については、百円切手を同封の上、本委員会事務局に直接申し込んでください。

★認定面接

日時 2015年2月26日(木)15時～(予定)

場所 日本基督教団信濃町教会

なお、認定面接予定者には、書類受付後、通知を送付します。

2014年10月25日

日本基督教団教師検定委員会
〒169-0072 東京都新宿区大久保1-7-18-4F
(電話 03-3202-0546)

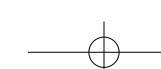


第4808・09号

(第三種郵便物認可)

教 団 新 報

2014年10月25日 (4)





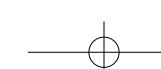
(5)

2014年10月25日

教 団 新 報

(第三種郵便物認可)

第4808・09号



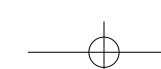


第4808・09号

(第三種郵便物認可)

教 団 新 報

2014年10月25日 (6)





(7)

2014年10月25日

教 団 新 報

(第三種郵便物認可)

第4808・09号

